





## 〈本体商品の取付情報〉



年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D / W2D
							型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H28/6～現在	LA700V系 LA710V系	全車種	8V型	8型		×	KLS-D802D㊞	㊞ 注1	20,000円	注1,2,3	—	—	
		オーディオレス車 ・ インテグレート CD・AM/FM ラジオ付車	Wモデル	W2D		×	KJ-D201DK㊞	㊞ 注6	6,000円	注2,3,6,7	—	◎	
				W2D		×	KJ-D81D㊞	注8	4,500円	注3,7,9 10	—	◎	
		M.OPのナビ付車 注4,5	標準モデル	2D		×	KJ-D81D㊞	㊞ 注8	4,500円	注2,3,7 11	◎	◎	
		D.OPのナビ/ オーディオ付車  注14	Wモデル	W2D		×	RD-Y101DK	㊞ 注12	5,000円	注2,3,7 12,13	—	◎	
				W2D		○				注3,7,10 13	—	◎	
			標準モデル	2D		×	KJ-D81D㊞	㊞ 注8	4,500円	注2,3,7 11	◎	◎	

- (注1) KLS-D802D<sup>㊞</sup>は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（シルバー）の他、ダイレクト接続ハーネスやブラケット、ネジ類などが同梱されています。
- (注2) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびナビバック付車（H28/6～H29/11車に設定）の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D101BC（希望小売価格4,500円、税別）を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル（AVIC-CL902/CW902等）、2017年モデル（AVIC-CL901/CW901等）、2016年モデル（AVIC-CL900/CW900等）に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注3) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびナビバック付車（H28/6～H29/11車に設定）の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA<sup>㊞</sup>（希望小売価格7,000円、税別）を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注4) オーディオレス車（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）、インテグレートCD・AM/FMラジオ付車、H28/6～H29/11車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合で、取付けにはブラケットを同梱している取付キットを使用します。
- (注5) H28/6～H29/11車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合、取付けに使用している純正ブラケットを使用すると、ステレオ本体の肩部がクラスター窓口裏側のリブに当たってリブの切取加工が必要となるため、純正ブラケットの使用は推奨しません（なお、インテグレートCD・AM/FMラジオ付車の純正ブラケットは未確認です）。
- (注6) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、ブラケット、ダイレクト接続ハーネス、ネジ類などを同梱している取付キット KJ-D201DK<sup>㊞</sup>を使用します。
- (注7) ステレオ本体が下寄りに付く場合は、窓口の中心となるようになるべく上寄りに取付けてください。
- (注8) KJ-D81D<sup>㊞</sup>にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ、および車速信号他を取り出すための5Pコネクタ等が同梱されています。
- (注9) KJ-D81D<sup>㊞</sup>はブラケットのみを使用します。その他は商品の付属品を使用して取付けます。
- (注10) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。
- (注11) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注12) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キット RD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードや専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、取付キット RD-Y102DK（希望小売価格5,000円、税別）に同梱している専用電源ケーブルも同様に使用が可能です。
- (注13) 車両の純正ブラケットを使用して取付けます。なお、純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます（ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側のリブに当たります）。
- (注14) H29/11に追加設定されたディーラーオプションの8インチ スタンダードメモリーナビ付車は除きます（8インチ スタンダードメモリーナビ付車は、窓口が異形でスイッチが一体の専用パネルを使用しているため取付不可）。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属 トレードイン取付け専用	電源用アンプブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
3電源（ACC、常時、イルミネーション）			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
10 	トヨタ車用配線キット KY-10P <sup>㊞</sup> が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。10はトヨタ10P車用でKY-10P <sup>㊞</sup> （1,500円、税別）の適応車種です。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>㊞</sup> （12,000円、税別）がシート取付ボルト部に取付可能です（車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分でなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>㊞</sup> 付属のロッドが使用できない場合があります）。 (注) … KW-27V II <sup>㊞</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

(HIJET Caddie-1606-DY68-6)

## &lt;スピーカー商品の取付情報&gt;

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ						サテライト			
			TS- V173S	TS- C1730S C1730 F1740S F1740	TS- C1630S C1630 F1640S F1640	TS- F1040S F1040							TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510	
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×									×	×	×	×					
	インナー バッフル	②③	×	×	回														○ リアビ ラー部 トリム	○ リアビ ラー部 トリム	○ リアビ ラー部 トリム		
	荷室側面	④	×	×	×	×									×	×	×						
<p>※H28/6～現在車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です（注⑤参照）。</p> <p>① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。</p> <p>② インナーバッフルUD-K719（希望小売価格18,000円、税別、2個1組）／UD-K619（希望小売価格9,000円、税別、2個1組）の使用が可。</p> <p>③ バッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいので、ガラスを上げた状態で行います。</p> <p>④ 荷室側面のサイドトリムにはスピーカーグリルもあり、スピーカーを鉄板に固定することは可能です。但し、車両側にリアスピーカー用配線がないため推奨はしません。</p> <p>⑤ スペアタイヤを反転して取付けます。但し、車両側にパイプフレームがあり、取付ボルトを先に取付けるとスピーカー本体が挿入できないため、スピーカー本体を先に設置してから取付ボルトを取付ける必要があります。作業は多少やりにくくなります。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑳。</p>																							

## 〔カスタムフィッツインスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

## 〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。